

～ときには会議室を飛び出して～ 現地調査にGO!



地域活性化・害獣・防災対策特別委員会は、廃校活用や非常用水源の課題などをもっと深く理解するため5月18日に現地調査を行いました。

現在、町では3つの廃校舎等利活用者が募集されています。全国にアピールできるような活用案が提案されることを期待しています。委員会として、利活用の実現までサポートしていきたいと考えています。

廃校活用企業の視察

サテライトオフィス（旧和田小学校）

旧和田小学校をリノベーションし、2016年からサテライトオフィスとして活用している「(株) ビジコム」。

POSシステムの開発や周辺機器の通販などを行い、職員14名のうち、11名が地元の方（うちUターン6名、Iターン4名）。

山口県初のサテライトオフィス誘致案件です（県のサテライトオフィス誘致推進補助金活用）。



活用案を募集する廃校

旧安下庄中学校



2021年、3月閉校。

まだまだ新しくきれいな校舎で、グラウンドも広く比較的活用しやすい印象がありました。今後速やかな活用が望めます。

旧油田小学校



2021年、3月閉校。

なんだか子ども達の声が聞こえそうで、少し寂しい気がしました。建物はまだきれいで、これからも多岐にわたる活用が可能と思われます。

旧棕野小学校



2011年、3月閉校。

閉校から10年が経過し、多少傷みはありますが、校舎自体は比較的しっかりとした印象を受けました。

施設によっては、体育館とグラウンドも利活用可能です。条件等は、町のホームページでご確認ください。見学も可能です。

【お問い合わせ先】教育委員会総務課（TEL 0820-78-0700）